

# 「はばたき」活用例

## 小学校活用例

掲載作文

「初めて知った当たり前」



### 第二学年 道徳

#### ○資料名

「ぐみの木と 小鳥」

(出典 「みんなのどうとく」 学研)

#### ○ねらい

身近な人を思いやり、温かい心で接し、親切にしようとする態度を育てる。

#### ○活用の仕方

終末に読み聞かせ、相手のことを思いやって行動し、親切にすることの気持ちよさに気付かせる。

#### ○活用の効果（児童の感想）

人にしんせつにすることは、とてもたいせつなことです。友だちとなかよくすることは、とてもたいせつなんだなと思いました。

### 第五学年 道徳

#### ○資料名

「最後のおくり物」

(出典 「私たちの道徳」 文部科学省)

#### ○ねらい

誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする態度を育てる。

#### ○活用の仕方

終末に読み聞かせ、相手の立場を考えて思いやりを行動に表せるようになることなどについて考えさせる。

#### ○活用の効果（児童の感想）

私は、今日の授業で習った「親切」という言葉の意味をよく理解することができました。

今まで私は恥ずかしくてあまり言うことができなかったけれど、授業の最後に先生が読んでくれた電車での話を聞いて、ゆずり合いをすることが大切だと感じました。

### 第五学年 学級活動

#### ○ねらい

支援籍児童との交流を通して、誰に対しても思いやりをもち、平等に接することのできるようにすると共に、困っている人や弱い立場の人に自ら進んで優しくできるようにする。

#### ○活用の計画

- ①事前指導
- ②話し合い
- ③ミニ運動会に向けて準備
- ④ミニ運動会
- ⑤振り返り（掲載作文の活用）

最後の振り返りの場面で読み聞かせ、誰に対しても当たり前に思いやりのもてるクラスを作っていこうと意識づける。

#### ○活用の効果

思いやりをもって行動したいという児童の感想が聞かれた。授業後、周囲に優しくできる児童が増えてきている。